

仕事と論語と蕎麦打ちが大好きな月本康寅がお届けする

たんぽぽ通信

◆集客・営業・広告・販促・マーケに役立つビジネスコラム 2016年4月4週号

■集客・営業・広告・販促に役立つ心理マーケティング

反応の良いキャッチコピーを書くためのコツはお手本となるコピーをマネして、自社に応用することです。今回は雑誌、新聞、サイトや書籍タイトル等で見つけたお手本となるキャッチコピーを紹介させて頂きますので、あなたの会社やお店でのコピー作りの参考として下さい。

■『ジョブズはなぜ石ころからダイヤモンドになれたのか?』

このコピーには上手なキャッチコピーの「要素」がたくさん入っています。

まず、ビジネスマンなら知っているアップルの創業者「ジョブズ」の名前が入っていて読み手の興味を引きます。

そして、「なぜ」という言葉が入っています。

なぜ?と問われると無意識に人の脳は考え始めるので自己関与度が高まります。

「石ころ」「ダイヤモンド」と両極端な言葉が前後に入っています。

人は異質なものや両極端なものの組み合わせに興味を持ちます。

さらに、「石ころからダイヤモンド」になったということが前提となつているうえに、そこには何かの理由があるように推測させています。

このキャッチコピーは次のように応用できます。

「私はなぜ劣等生から一流大学に入れたのか?」

「地味だった私がなぜ社長婦人になれたのか?」

「私はなぜ肥満体型から細マッチョになれたのか?」

「なぜリストラされた彼は起業に成功したのか?」

「閑古鳥が鳴いていたあのお店がなぜ繁盛店になれたのか?」



上手なキャッチコピーの要素を分解すれば、自社・自店のコピーに応用ができるようになります。

●本記事は契約のうえ、ビジネス心理学講師・酒井としひさんが寄稿しています。



リフォームの提案は、お任せください!
知識と智恵と豊富な経験で、必ずあなたの悩みを
スパリ 解決します。

月本建設(株) 代表取締役 **月本康寅**
電話 / 086-275-0676
FAX / 086-275-5267
メール tsukimoto-cop@wind.ocn.ne.jp

ホームページ

月本建設

検索

4つの資格のプロ
だから安心です!

1級建築士
1級建築施工管理技士
1級土木施工管理技士
宅地建物取引士

『頼んで良かった』(^v^) と言われる会社です!

コラムでコラボ

H.28 4月号(4) 発行:一級建築士 月本康寅



自分でできるメディカルチェック

精歯痛のツボとは？（2）

歯痛には応急処置としてツボ刺激が効果的です。
突然襲ってくる虫歯の痛みは強烈です。
夜中に急にうずきだして、朝まで寝れずに苦しんだという経験のお持ちの方もいらっしゃるのではないでしょうか。
そのときは、手の甲にある合谷を刺激しましょう。
合谷は、他の症状でも何度か登場し紹介しましたが、まさしくいろいろな症状に効く万能ツボなのです。
場所は、親指と人差し指の付け根の間にあります。
効果的な刺激法で、歯がうずくときは、まず合谷を刺激しましょう。
そのとき、痛いと感じるくらい強く押したり揉んだりしてください。
合谷のツボをつねったり、ツマ楊枝で突くなどすると一層効果的です
(ツマ楊枝を使う場合は、ツマ楊枝数本を輪ゴムで束ねて使用すると便利)。
但し、このとき皮膚を刺激しすぎて出血するまで刺激しないでください。
合谷を刺激しても歯の痛みが治まるらない場合は、歯痛点を爪や指で押し揉んでください。
夜間や旅行中などの急な歯痛にきっと役立ちますので、覚えておきましょう。

岡山県は、全国で見てもひつたくりが少ない地域ではありません。これからの時期、暖かくなり外を歩く事が多くなるのではないかでしょうか。特に道を歩く際は、後ろから近付いてくるミニバイクに注意してください。

追い越しの際にバックを取られるケースが多発していますので携帯電話を歩きながら操作をしていると危険ですの

で、くれぐれもご注意ください。

安心して生活できるお手伝いをさせていただきます。

TEL : 0120-46-9406

株式会社シールド

専務取締役 本多高明



「自律神経の話」

自律神経は、私たちの体の中にある神経のひとつで、内臓や血管、分泌腺などをコントロールし、心臓の働き、血圧や体温の調節、食べ物の消化など、私たちが生きていく上で欠かせない体の働きを維持しています。

先週に引き続き、自律神経のバランスを整える方法をご紹介します。

③休養（睡眠）をとる

睡眠時間には個人差がありますので、自分に合った時間を確保するようにしましょう。日中に散歩や軽い運動で体を動かすと、寝つきが良くなります。

お風呂は、ぬるめのお湯にゆっくり浸かるのがベター。

寝る前にはあまり強い光を浴びず、リラックスして過ごしましょう。

④マイナスの感情を溜め込まない

落ち込んだとき、悲しいとき、悩みがあるときには、溜め込まずにその都度発散させるようにしましょう。

スポーツや遊びで気分転換をする、誰かに聞いてもらう、日記を書く、歌を歌うなど、自分に合った発散方法を見つけましょう。

⑤体温調節をしっかりと

気候が不安定な今季節は、体温調節できる服を選ぶようにしましょう。出かけるときには、カーディガンやストールなどサッと羽織れるものを持っていくと、急な気候の変化にも対応できますね。

また、熱すぎる（冷たすぎる）シャワーは、自律神経に影響を及ぼし体温調節がうまくいかなくなってしまうので注意しましょう。

■ほぐゆる庵～relax&conditioning ■

「移動巡回型施術院 ほぐゆる庵は出張専門の

整体院です。痛みの原因から解決します！！」

一度ご相談ください。

TEL : 080-6337-3315

オフィス ニコスコ 高野よしく述べ



経験から生まれた言葉を残した哲学者としての孔子

思いは言葉を發せずとも伝わる

てんなんに い し じ おこな ひやくぶつしょう
■天何をか言うや、四時行われ百物生ず
(陽貨篇)

言葉に頼らずに相手の心を察する力が求められるのは、特に大人になって以降です。相手への慮りが幸せな人生を送る上でとても大切なのは申し上げるまでもありませんが、自分自身の心を見つめる上でも似たようなことが言えると思います。孔子は天というものを、とても身近に感じていた人でした。人間の日々の営みは大きな天の働きの1つにすぎないという視点で人生を捉え、教えを説き、その中に自らの天命を見出していったのだと思います。



■「楽しい論語塾」より抜粋